

施工におけるBIM/CIM活用(設計図書の照査)

- 活用内容: 工事着手前の設計図書の照査の段階では、2次元設計図書ならびに前工程から引き継がれたBIM/CIMモデルを活用し、設計条件と施工条件とに不整合な点がないか、照査する。必要に応じてBIM/CIMモデルは更新又は新たに作成する。
- 活用事例: 二級河川閉伊川筋藤原地区河川災害復旧(23災662号)水門土木工事
- 水門の基礎杭および仮設の土留アンカーの支持層・定着層への根入れを照査した。
- 支持層岩盤の不陸が大きく、土質構成が複雑であり、仮設の土留・仮締切工および水門本体の基礎工打設において、高止まりや根入れ不足のリスクが想定された。
- 追加ボーリング調査を行い、支持層岩盤と土層分布を地質・土質モデルとして作成し、支持層への根入れ状況の照査を実施することができた。

